

研修Aは定員に達しました。

～健康サポート薬局研修～ 健康サポートのための多職種連携研修会

主催：広島県薬剤師会、共催：日本薬剤師会

「健康サポート薬局」となる場合には、厚生労働大臣が定める基準で規定される「常駐する薬剤師の資質に係る所定の研修」を修了し、薬局において薬剤師として5年以上の実務経験がある薬剤師が常駐する必要があるため、届出にあたっては研修修了証の提出が必要です。

そこで日本薬剤師会・日本薬剤師研修センターの両団体が当該研修の実施機関として、合同で、厚生労働省が指定する確認機関（日本薬学会）への届出を行っており、本会はその協力機関として、本研修会を開催いたします。

◆受講対象者

健康サポート薬局の意義や諸規定を理解し、健康サポート薬局業務として地域住民の健康の保持増進に貢献し健康サポート薬局認定に意欲のある薬剤師を対象とします。締切日までに定員に達した場合は、健康サポート薬局制度推進のため、既に薬局での5年の実務経験を有する方、チェック項目全て該当する方を優先させていただきます。また上記の条件を満たしている方が多数いらっしゃる場合には広島県薬剤師会認定基準薬局に所属する会員を優先的に受け付けます。

健康サポート薬局研修修了証の発行日が2016年、2017年、2018年の方で、更新のために受講される方は研修Aを受講してください。

◆受講にあたって

研修Aはzoomを用いたオンライン開催、研修Bは集合研修の形で開催いたします。研修Aではグループワークの際カメラが必要であり、研修会中に配布される資料の閲覧、ファイル作成も必要です。

スマートフォン、iPadではなく必ずカメラ付きのパソコンでご参加ください。

上記の「受講対象者」に記載しております条件を満たしている方から優先的に受付します。

※お申し込みいただいた後、受講対象者とみなされた方のみ、7月19日（火）に受講料お振込み等のご連絡をいたします。

◆日 時

研修A—~~7月31日（日）8:45～13:20~~ 定員に達しました
アイスブレイク15分を含む（WEB参加型）
研修B 8月21日（日）9:00～13:35（来場参加型）

◆受講料(研修A・B各)

- 3,000円 広島県薬剤師会会員
- 2,500円 広島県薬剤師会認定基準薬局に所属する広島県薬剤師会会員
- 9,000円 広島県薬剤師会非会員

◆申込締切日

令和4年7月15日(金) 17:00
但し、定員(各60名)になり次第締め切ります。

◆研修内容

A研修	B研修
<ul style="list-style-type: none">●基本理念【70分】●当該地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源と健康サポート薬局の連携【90分】●演習【70分】●まとめ、レポート作成【30分】	<ul style="list-style-type: none">●薬局・薬剤師を巡る現状と健康サポート薬局【41分】●薬局利用者の状態把握と対応【214分】●まとめ、レポート作成【20分】

◆受講証明書、研修修了証について

本研修会を受講し、所定のレポートを提出された方に、当該研修会の「受講証明書」を後日発行いたします。但し、研修中にログが抜けている時間を確認した場合は、受講証明書を発行いたしませんので、ご注意ください。

- 健康サポート薬局の届出を行う際には、「研修修了証」の提出が必要です。広島県薬剤師会が発行する研修会A、B2つの受講証明書、日本薬剤師会が発行するeラーニングの受講証明書(計3つ)を取得され、かつ5年以上の薬局での実務経験を有する方は日本薬剤師会・日本薬剤師研修センターへの申請により「研修修了証」が発行されます。eラーニングについては、他団体のものではなく、日本薬剤師会のものを受講してください。
- 地域連携薬局の認定についてはA、B、e3つの受講証明書が[地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の認定基準に関するQ&Aについて](#)で示されている「研修の受講を修了した旨の証明書」として取り扱われます。

本研修会は、日本薬剤師研修センター研修単位の認定はありません。

手続き方法等詳細は

日本薬剤師会 (<http://www.nichiyaku.or.jp/activities/support/kensyu.html>)

日本薬剤師研修センター

(<https://www.jpec.or.jp/nintei/kenkosupport/index.html>)

健康サポートeラーニング (<https://www.jpakensapo.jp>)

をご参照ください。

※健康サポート薬局である旨を表示しようとする薬局が満たすべき事項は以下の通りです。

- (1) かかりつけ薬局の基本的機能
 - ①かかりつけ薬剤師選択のための業務運営体制
 - ②服薬情報の一元的・継続的把握の取組と薬剤服用歴への記載
 - ③懇切丁寧な服薬指導及び副作用等の予防
 - ④お薬手帳の活用
 - ⑤かかりつけ薬剤師・薬局の普及
 - ⑥24時間対応
 - ⑦在宅対応
 - ⑧疑義照会等
 - ⑨受診勧奨
 - ⑩医師以外の多職種との連携
- (2) 健康サポートを実施する上での地域における連携体制の構築
 - ①受診勧奨
 - ②連携機関の紹介
 - ③地域における連携体制の構築とリストの作成
 - ④連携機関に対する紹介文書
 - ⑤関連団体等との連携及び協力
- (3) 健康サポート薬局に係る研修を終了し、一定の実務経験を有する薬剤師の常駐（複数の薬剤師がいる薬局では、複数名のサポート薬剤師の常駐が確認されますので、ご注意ください。）
- (4) 個人情報に配慮した相談窓口
- (5) 薬局の外側と内側における表示
- (6) 要指導医薬品等、介護用品等の取り扱い
 - ①要指導医薬品等の取り扱い
 - ②専門的知識に基づく説明
- (7) 開店時間
- (8) 健康サポートの取組
 - ①健康の保持増進に関する相談対応と記録の作成
 - ②健康サポートに関する具体的な取組の実施
 - ③健康サポートに関する取組の周知
 - ④健康の保持増進に関するポスター掲示、パンフレット配布

各項目の詳細につきましては[日本薬剤師会Webサイト](http://www.jaap.or.jp)をご確認ください。

◆本研修会へのお申込みはこちらをクリック↓

<https://forms.gle/VCvKo8WSR3XDCscs7>

7月1日(金)10:00～受付開始

(Internet Explorer 以外のブラウザをご利用ください。)